

## 採択上の留意事項

- ① 種目ごとに障害の程度が比較的軽い児童生徒の場合を指す「A 型」、障害の程度が比較的重い児童生徒の場合を指す「B 型」の2つの型に分けて教科用図書を選定した。
- ② 茨城県教育委員会の示す資料を参考に、「A 型」は、「検定済教科書当該学年用」及び「検定済教科書下学年用」から主に選定をし、「B 型」は「文部科学省著作教科書特別支援学校知的障害者用」(以下、「☆本」とする。)及び学校基本法附則第9条に定める「一般図書」から主に選定することを基本とした。
- ③ 一般図書については、次の点を考慮して教科用図書を選定した。
  - (ア) 児童生徒の障害の種類・程度、能力・特性に最もふさわしい内容(文字、表現、挿絵、取り扱う題材等)の図書が適切であること。
  - (イ) 可能な限り体系的に編集されており、教科の目標に沿う内容を持つ図書が適切であること(特定の題材又は一部の分野しか取り扱っていない参考書、図鑑類、問題集等の図書は適切ではない。)
  - (ウ) 上学年で使用する図書や、採択する他教科の図書との関連性も考慮すること。
  - (エ) 価格については、前年度の実績を考慮するなどし、高額なものに偏ることがないようにすること。
  - (オ) 「令和5年度用一般図書契約予定一覧について」(令和5年2月22日付け事務連絡文部科学省初等中等教育局教科書課)を参考にしつつ、それ以外の図書も含めて最も適切なものを採択すること。
  - (カ) 種目ごとに複数冊・複数出版社の図書を採択すること。

## 各教科の教科用図書選定理由及び選定結果

- ① 国語、算数・数学については、「A 型」は、日常生活に必要な基本的知識・技能の習得し、生活に活用しようとする態度を育てるため、内容が系統的・発展的に構成されている検定済教科書当該学年用または検定済教科書下学年用を、児童・生徒の実態に合わせて選択できるようにした。ただし、下学年用を選択する場合、小学校第1学年では下学年用が得られないため、当該学年用を使用し、第2学年まで使用する。「B 型」は、児童・生徒の実態に合わせて☆本を選定した。
- ② 書写については、「A 型」は、生活に必要な書き方を系統的に指導するため、検定済教科書当該学年用を選定した。また、「B 型」は、児童生徒の能力や発達段階を考慮し、検定済教科書下学年用を選定した。ただし、小学校第1学年では下学年用が得られないため、当該学年用を使用し、第2学年まで使用する。
- ③ 音楽については、「A 型」は、表現及び鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中で音や音楽に興味や関心をもって関わる態度を育成するため、内容が系統的・発展的に構成されている検定済教科書当該学年用を選定した。「B 型」の場合は児童・生徒の実態に合わせて☆本を選定した。中学校器楽については、生徒の実態に合わせて「A 型」・「B 型」ともに検定済教科書当該学年用を選定した。
- ④ 小学校の社会、理科、生活、図画工作、家庭、保健については、児童の実態や教科の系統性を踏まえ、各教科における基礎的素養を養うため、「A 型」の場合は検定済教科書当該学年用を選定した。また、「B 型」の場合はより具体的な内容を備えた一般図書を選定した。
- ⑤ 中学校の社会、理科、美術、保健体育については、生徒の実態や教科の系統性を踏まえ、各教科における基礎的素養を養うため、「A 型」の場合は検定済教科書当該学年用を選定した。また、「B 型」の場合はより具体的な内容を備えた一般図書を選定した。

- ⑥ 特別の教科である道徳については、自立した人間として生きるための基盤となる道徳性を養うため、児童・生徒の能力や発達段階を考慮し、「A 型」は、検定済教科書当該学年用を、「B 型」は、検定済教科書下学年用を選定した。ただし、小学校第1学年では下学年用が得られないため、当該学年用を使用し、第2学年まで使用する。
- ⑦ 小学校の外国語については、「A 型」は主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を育てるため、内容が系統的・発展的に構成されている検定済教科書を選定した。「B 型」の場合は、身近で簡単な言葉や表示等の内容を備えた一般図書を選定した。
- ⑧ 中学校の外国語(英語)については、「A 型」は主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を育てるため、内容が系統的・発展的に構成されている検定済教科書下学年用を選定した。ただし、下学年用を選択する場合、中学校第1学年では下学年用が得られないため、当該学年用を使用し、第2学年まで使用する。「B 型」の場合は、生活に必要な簡単な言葉や表示等の内容を備えた一般図書を選定した。
- ⑨ 中学校の技術・家庭については、実践的・体験的な学習活動を通して、本教科における基礎的素養を養うために、「A 型」・「B 型」ともに、生徒の発達段階に応じて活用できる検定済教科書当該学年用を選定した。
- ⑩ 中学校の職業・家庭については、生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、生活や職業に関する実践的・体験的な学習活動を通して、よりよい生活の実現に向けて工夫する資質・能力を育てるため、「A 型」・「B 型」ともにより具体的な内容を備えた一般図書を選定した。